

ふじいでら 社協だより

No. 63

社会福祉法人
藤井寺市社会福祉協議会
〒583-0035 藤井寺市北岡1-2-8
ふれあいセンター(福祉会館)内
TEL 072-938-8220
FAX 072-938-8221
http://www.fujiidera-shakyo.net
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp

「能登半島地震にかかる近畿ブロックからの派遣」について(報告)

能登半島地震発生から6カ月の月日が経過しました。

本会では、大阪府社会福祉協議会からの支援要請により令和6年5月11日(土)から5月17日(金)までの間、石川県七尾市に設置されている災害ボランティアセンターの運営支援のため職員1名を派遣しました。

七尾市災害ボランティアセンターは、1月17日に設置され、ボランティアの受け入れをしており、専門的な技術を持ち備えたボランティアから、被災された家屋の片付けや避難所の支援を行う災害ボランティアなど、日々概ね100名前後のボランティアが活動されています。

本会職員は、主にボランティアの受付、現地調査、調査内容の精査(必要なボランティアの数の見立など)、資材管理などを担当しました。災害ボランティアセンターの運営は、安全なボランティア活動と、1日も早い復興支援のために行っています。ボランティアが追い付いていないというのが現状でした。

日々の生活を取り戻すまでには長い道のりが想定され、改めて被災地へ寄り添った長期的な支援が必要になると痛感するものとなりました。



ボランティア受付



活動前オリエンテーションの様子



資材置場

◇善意銀行事業◇

善意銀行では、善意による寄付金や車いすなどの物品を受け、福祉事業、物品の貸出し事業への有効な払い出しを行い、地域社会の福祉増進のために「善意の橋渡し」をします。

※令和5年9月〜令和6年5月末

【寄付金】

■藤井寺婦人体操クラブ

・9月 金15,000円

・10月 金15,000円

・11月 金15,000円

・12月 金15,000円

・1月 金15,000円

・2月 金15,000円

・3月 金15,000円

・4月 金15,000円

・5月 金15,000円

■西本願寺仏教婦人会連盟藤井寺地区(所属十ヶ寺:光乘寺、極楽寺、真光寺、浄元寺、誓願寺、専念寺、善正寺、宝城寺、妙楽寺、蓮休寺)

・3月 金100,000円

■日本赤十字献血ボランティア(こち)

・9月 金5,000円

・10月 金5,000円

・11月 金5,000円

・12月 金5,000円

・1月 金5,000円

・2月 金5,000円

・3月 金5,000円

・4月 金5,000円

・5月 金5,000円

■フルカワサイクルエアー箱

・4月 金19,903円

■児玉 淑子 様

・10月 金12,000円

■スポーツウエルネス吹矢藤井寺しゅら支部

・4月 金12,000円

■SA 藤井寺 お手玉サークル遊&リフレッシュ体操

・10月 金10,000円

■本門佛立宗爽風山鶴松寺

・12月 金10,000円

■スポーツウエルネス吹矢藤井寺しゅら支部福祉会館自主練習グループ有志一同

・3月 金10,000円

■匿名

・10月 金5,000円

■物品

・10月 バックご飯24パック、インスタントカレー14袋、乾パスタ 7袋等計54品

・10月 米類14kg、オリブオイル4本

・10月 米9.5kg

・11月 米9.5kg

・3月 乾うどん1.8kg 米3kg コーヒー袋3個等計14品

・4月 米・そうめん・ふりかけ、パスタونس

■バスコンドック24 松原店

・10月 ロングパンツ2枚、肌着1枚

■瀧澤 千香 様

・10月 カレールウ1箱、そば2袋

■匿名

・10月 マスク120枚、ハンドソープ4個

■匿名

・10月 下着1枚、パッチ2枚、ズボン5枚

■児玉 淑子 様

・10月 飲料水、米

■株BDC代表取締役 稲山 仁保 様

・11月 車いす1台

■有ナカイ

・11月 商品券30,000円

■匿名

・12月 缶詰類 3個

■湯谷 かず 様

・1月 新生児用おむつ96枚入り11パック

■社会福祉法人 賀光会

・1月 和風ハンバーグ2ケース

■株 万代

・2月 介助型車いす4台

■大阪南農業協同組合

・2月 米2kg50袋

■藤井寺ライオンズクラブ

・2月 福祉委員会用看板45台

■先槻 忠 様

・3月 両面テープ5個

■匿名

・3月 マスク190枚、歯ブラシ12本、歯磨き粉2本、石鹸3個

■匿名

・4月 玉ねぎ1箱

■匿名

・5月 ブランドトマト4kg5箱、2kg5箱

民生委員児童委員

■寄付金

■田中 和美 様

・12月 金30,000円

■物品

・10月 手指消毒液5個

■匿名

・10月 米2kg、ジュース2本、砂糖2袋、ふりかけ3袋等計75品

■幸田 正則 様

・4月 米30kg、エンドウ豆3kg

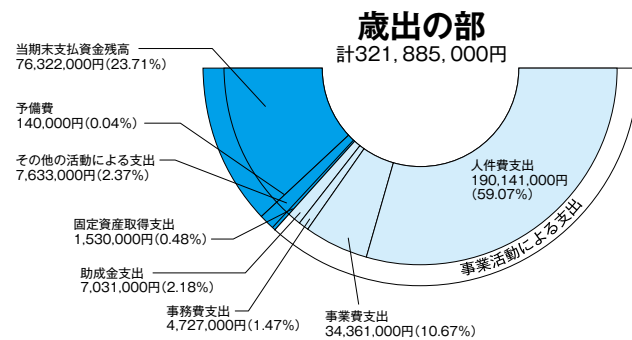
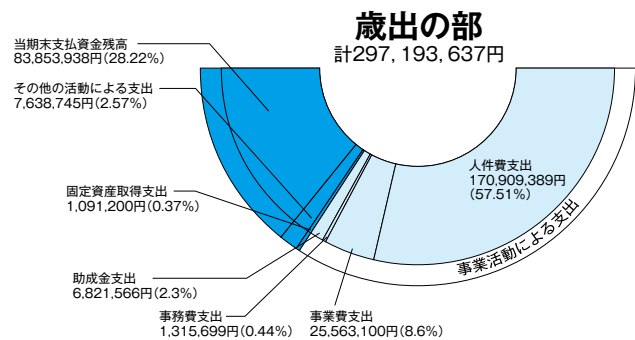
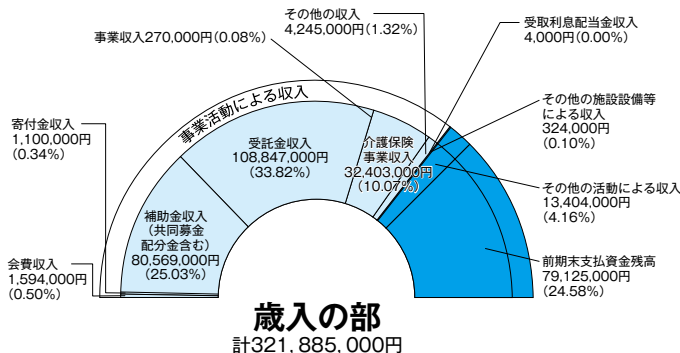
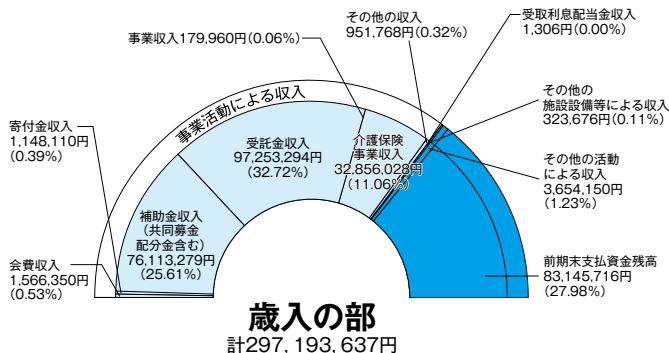
■匿名

・4月 日用品、調味料、コピー用紙等

藤井寺市社会福祉協議会 事業計画・予算決算報告

令和5年度 決算報告

令和6年度 予算



- 【令和6年度事業計画】**
- 組織運営の強化
● 会員募集、業務継続計画の促進・更新、組織連携強化
 - 広報活動
● 広報誌、ホームページ、SNS(フェイスブック)
 - 地域福祉活動計画の進捗管理
● 第4期地域福祉活動計画の実践と現状分析
 - 「アラチャレ」プロジェクトの展開
● 小地域ネットワーク活動推進事業
 - 福祉委員会への支援及び関係機関との調整、研修会の開催
● ボランティアアサセーター事業
● ボランティアの需給調整
● ボランティア同士の交流
● 災害ボランティア養成の実施
 - 日常生活自立支援事業及び権利擁護
● 判断能力が不十分な方の福祉サービス利用援助・日常金銭管理・財産保全
● 適正な制度利用につなげるための体制強化
● 内部チェック体制の徹底
 - 生活困窮者への支援及び生活福祉資金貸付事業
● 福祉資金貸付制度の相談・受付業務
● 生活困難者を対象とした支援
● コロナ特例貸付の借受人への推進
 - フォローアップ支援
● 共同募金運動
 - 善意銀行の促進
 - 孤立死対応事業
 - コミュニケーションソーシャルワーカー(CSW)配置受託事業
 - 障害者虐待防止センター通報対応事業
 - 平日夜間、土日祝日の通報対応
● 地域・在宅福祉事業
 - 車椅子・器材貸出、心配ごと相談
 - 社会による排除・摩擦や社会からの孤立等の人権問題に関する取組み
 - 福祉関係団体の事務局業務
● 藤井寺市社会福祉施設連絡会(地域貢献連絡会の充実)
 - その他事業
 - 手話教室の開催、福祉会館の運営管理、日本赤十字社活動資金募集、子ども食堂活動団体等への側面的支援
 - 居宅介護支援事業所(ケアプランセンター)の運営
 - ケアプラン作成
 - 地域包括支援センター
● 高齢者に関する相談・ネットワーク支援、関係機関連携
 - 介護予防サービス支援計画の作成
 - 認知症理解促進、認知症支援体制の強化
 - 生活支援コーディネーター機能の推進

日常生活自立支援事業について

市内に暮らす、認知症や知的障がい、精神障がいを
おもちの方で判断能力が不
十分な方を対象に、福祉
サービス利用の申し込み、
契約手続き、日常的なお金
の出し入れ、預金通帳の預
かりなどのお手伝いをし
ています。

窓口には、事業の詳細に
ついて書かれたパンフレッ
トもご用意しています。

〈問合せ先〉
藤井寺市社会福祉協議会
TEL: 072-938-8220

介護用車いす寄贈のお礼

令和6年2月6日、株式会社万代様から、4台の介護用車いすの寄贈をいただきました。

今後は、介護保険制度のサービス導入までのつなぎや、市内の小中学校の福祉教育等での貸し出し用として積極的に利用させていただきます。本
当にありがとうございました。



ボランティアセンターからのお知らせ

小学生ボランティア体験

小学4～6年生を対象に、市内のボランティアを体験していただきます。

今年の夏休みは、親子で体験できるボランティアプログラムもあります。

小学校ごとに案内のチラシをお届けしますので、参加ご希望の方は、ボランティアセンターまでTEL・FAX・Eメールでお申し込みください。

体験内容(全14種類)

- ♡ 親子で参加できます。
- ☆ 保護者向け発表会があります。
- ♡ 一緒に健康体操体験
- ♡ 吹矢体験
- ♡ 災害ボランティア体験
- ♡ おもちやづくり体験
- ♡ お手玉体験
- ♡ 点字体験
- ♡ 聴き方遊び体験
- ☆ 琴・尺八の体験
- ☆ 手話と指文字の体験
- ☆ マジシャン体験
- ☆ 読み聞かせ体験
- ☆ カンフー体験
- 朗読・録音体験
- 自作作り体験

*募集人数には、制限があります。ご注意ください。



災害ボランティア体験の様子



カンフー体験の様子

ボランティア体験プログラム

府内の施設でボランティア体験ができます。

1日だけの参加や友達同士の参加も可能です。

詳細については、添付のQRコードから社会福祉協議会のホームページまたは、お電話で気軽にお問い合わせ下さい。

【活動期間】7月1日～11月30日

【申込開始】6月中旬～

*活動を希望する日の一週間前までに、必ず申込書を提出してください。

【申込書配付場所】藤井寺市社会福祉協議会

※藤井寺市北岡1-2-8

市立福祉会館1階

【問合せ先】藤井寺市社会福祉協議会

072-938-8220



赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。



令和5年度

<今年の共同募金の使い道>

藤井寺市で集まった募金は「藤井寺市」で活用されます。皆様の善意は下記の事業に配分され、藤井寺市をより良い町へとつなげていきます。

●お年寄りの方を支援する活動事業

市民の中から福祉委員になっていただき、地区のお年寄りの見守り訪問や行事の開催により、「つながり作り」を支援します。



小地域ネットワーク事業 (配分額2,094,672円)

●だれでも相談できる場所をつくる事業

心配ごと相談事業 (配分額36,000円)

●障がいのある方を支援する活動

当事者(障がい者)団体助成事業 (配分額150,000円)



●ひとり親家庭を支援する活動

ひとり親家庭の交流・リフレッシュ事業 (配分額96,000円)



法人募金 協力企業一覧

- 紀伊産業(株)
- 大同紙工業(株)
- 池田医院
- 可児医院
- 佐井胃腸科・肛門科
- 寺井歯科医院
- 宮井歯科医院
- やまどり医院
- (株)ミヤウチ住センター
- ニッシンディスプレイ(株)
- 久保医院
- 上杉歯科医院
- 鈴木税理士事務所
- (株)指福建設
- 高宮整骨院
- 中森タイヤ商会
- ギャムザモリ
- (株)E保険プランニング八尾支店
- 山本歯科医院
- 学生服の大ビル
- 古林紙工(株)
- 山田紙管(株)
- 田辺アルミ(株)
- (株)スミイチ
- タナカオート
- (株)勝山商会
- 大協肥糧(株)
- 榎田米穀店
- ユリヤふとん店
- (株)セイト
- 朝日堂琮源

32事業所【順不同】

令和5年度共同募金実績内訳

戸別募金	2,198,193円
学校募金	52,683円
職域募金	82,179円
街頭募金	372,772円
法人募金	208,088円
バッジ募金	178,500円
利息、その他	15,227円
合計	3,107,642円

募金箱設置 協力機関

69ヶ所で募金箱の設置協力をいただきました

- 福祉施設、公共施設 32ヶ所
- 医師会(医療機関) 22ヶ所
- 薬局 7ヶ所
- 店舗 8ヶ所

共同募金にご協力いただいた企業と募金箱設置場所の一覧は、ホームページからご覧いただけます。→



第4期藤井寺市地域福祉活動計画「デラチャレ」スタート 子ども食堂マップが完成!

「デラチャレ」は、地域住民や地域団体がつながり、藤井寺市が活性化されるように、地域での困りごとの解決に向けたアイデアや、こういうことをしてみたら「オモロそう」という皆さんのアイデアを実現していくため、一緒に考える取り組みです。



(第1回)「子ども食堂を応援したい」

デラチャレ第1弾のテーマは、「子ども食堂」。子ども食堂を応援したい」と題し、藤井寺市内で子ども食堂に取り組む団体、地域福祉活動団体、子ども食堂に関心ある市民を対象に呼びかけ、11月に第1回目のデラチャレを開催しました。子ども食堂に取り組む団体が、一同に会するのは初めてで、お互いの意見交換を行い、これから必要なものは何か、活動への思いを共有しました。



(第2回)「子ども食堂を応援したい」

そこで、子ども食堂を運営する人も、参加する人も、お互いに働きかけやすいツールとして、「子ども食堂の一覧を作ろう!」と意見がまとまりました。3月に、第2回目を開催。それぞれの活動範囲や対象者に違いはありますが、子ども食堂の一覧がマップという形になった時、藤井寺みんなが子どもが安心して過ごせる「居場所」を作っていこうという想いは共通していました。

デラチャレで意見を出し合いふじいでら子ども食堂マップを作りました



参加いただいた皆さんの想いが詰まった「ふじいでら子ども食堂マップ」は、各団体、公共機関、学校、関係する皆さんへ配付中です。

令和6年度も、団体同士がつながり、応援してくれる協力者のつながり、学校とのつながりなど、次のつながりを広げる第2弾デラチャレを企画していきます。

【配布先・問合せ先】

藤井寺市社会福祉協議会
藤井寺市北岡1-2-8
072-938-8220

ふじいでら子ども食堂マップは、藤井寺市のホームページとも連動しています。

藤井寺市ホームページ「市内の子ども食堂」



~ありがとうございました~

藤井寺ライオンズクラブ様から、「福祉委員会用の看板」を45地区全てにご寄付いただきました!!



贈呈式 (令和6年2月29日)の様子
左から藤井寺ライオンズクラブ 松村会長 (撮影当時)、社協 小谷会長

ご寄付いただきました看板は、福祉委員会のサロン活動などで活用させていただいています。